

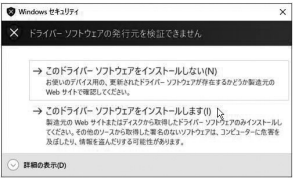
スタートアップガイド

Windows10(32bit/64bit)搭載パソコンへの
G-Trace.net2 のインストール手順

G-MEN GR01 / GR20 /GR100 対応

G-Trace.net2のインストールは、必ず本書の手順に従って行なってください。
本書以外の手順では正常にインストールできない場合があります。

- 注意1.全てのWindows10(32bit/64bit)搭載のパソコンの動作は保証できません。
- 注意2.Windows7、Windows8(32bit/64bit)搭載パソコンへのG-Trace.net2のインストールは可能です。但し、全てのWindows7、Windows8(32bit/64bit)搭載のパソコンの動作は保証できません。
- 注意3.ネットワーク接続されセキュリティ管理されたパソコンへはインストール出来ない場合があります。社内ネットワーク管理者にご相談ください。
- 注意4.Windows10 はセキュリティが厳しく左記の「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」の警告が表示される場合があります「このドライバーソフトウェアをインストールする」を選択できない場合はG-Trace.net2 は、ご使用になれません。



2020.08

ソフトウェアをインストールする

※注意!インストールは、必ず本機とパソコンを接続する前に行ってください。

1 CD-ROM ドライブに「G-Trace.net2」を入れる

2 インストールメニューの実行



「InstallMenu.exe の実行」を選択します

「InstallMenu.exe の実行」を選択します



G-Trace.net2 Install Application の画面が表示されたら「インストール」を選択します

3 G-Trace.net2 のインストール



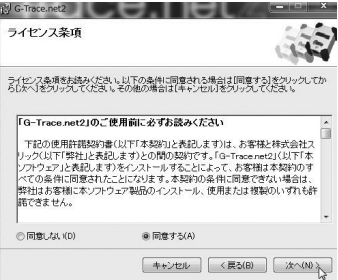
しばらく時間がかかります

4 「G-Trace.net2」セットアップウィザード



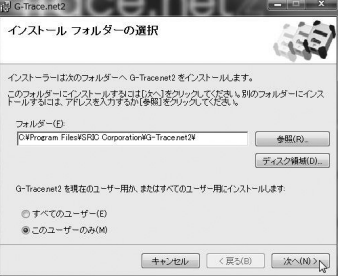
「次へ (N)」を選択します

5 ライセンス条項



ライセンス条項の内容を確認し、同意いただける場合には「同意する」を選択し、「次へ (N)」を選択します

6 インストール先のフォルダを選択



G-Trace.net2 をインストールするフォルダを選択します
G-Trace.net2 を使用するユーザーを選択します
「次へ (N)」を選択します

7 インストールオプション

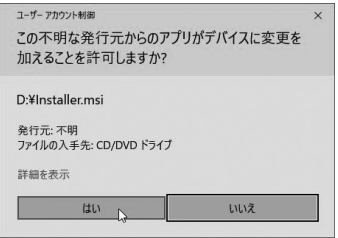


「次へ (N)」を選択します

8 インストールの確認



「次へ (N)」を選択します



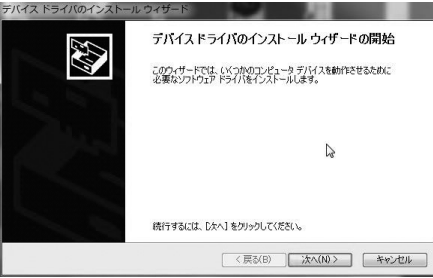
「ユーザーアカウント制御」が表示されます
「この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」
「はい (Y)」を選択します

9 「G-Trace.net2」をインストール



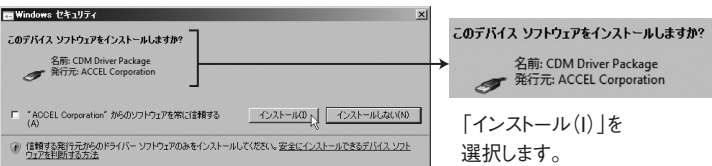
「G-Trace.net2」をインストールしています

10 デバイスドライバーのインストールウィザードの開始



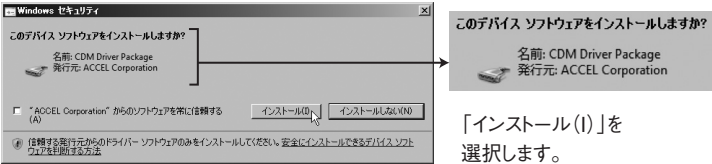
「次へ (N)」を選択します

11 デバイスドライバーのインストールウィザード



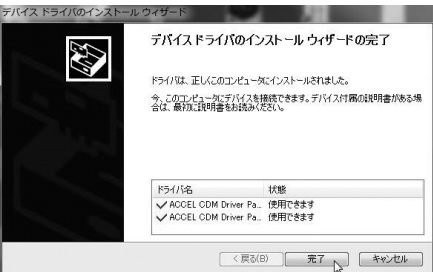
「インストール (I)」を選択します。

12 デバイスドライバーのインストールウィザード



「インストール (I)」を選択します。

13 デバイスドライバーのインストールウィザードの完了



「完了」を選択します

14 インストールの完了



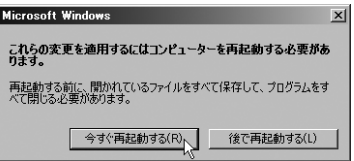
「閉じる」を選択します

15 インストール画面を閉じる



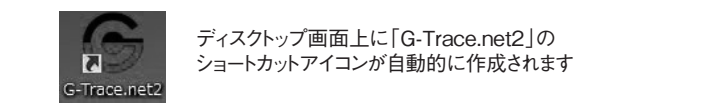
画面右上の「×」を選択します

16 コンピューターの再起動

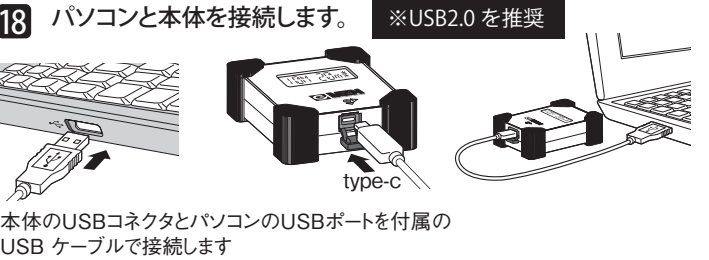


「今すぐ再起動する (R)」を選択する

17 ショートカットアイコンの確認

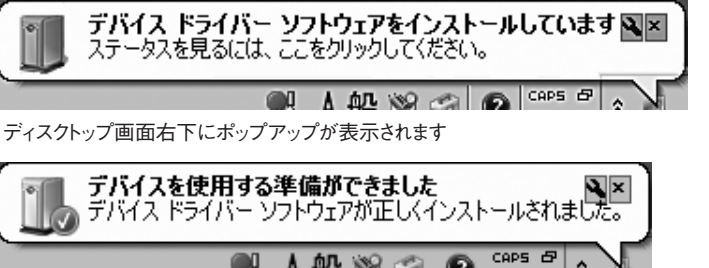


デスクトップ画面上に「G-Trace.net2」のショートカットアイコンが自動的に作成されます



本体のUSBコネクタとパソコンのUSBポートを付属のUSB ケーブルで接続します

19 デバイスドライバーの自動インストール



デスクトップ画面右下にポップアップが表示されます

正しくインストールされてから使用できます



※ポップアップが表示されない場合があります

※左画面は通常表示されていません。



USB Serial Port (COM※)
時間がかかります



USB Serial Converter
時間がかかります

※デバイスドライバーソフトウェアのインストールは「USB Serial Port (COM※)」と「USB Serial Converter」がインストールされます
※デバイスドライバーソフトウェアのインストールはパソコンの機種に依っては時間がかかります
※インストール途中での中止やUSB ケーブルを抜く行為は、デバイスドライバが正しくインストールされない為、G-MEN との接続が正常に行えません

はじめてつかうG-Trace.net2

G-Trace.net2

(G-MEN GR01・GR20・GR100対応)

第1章 G-Trace.net2 とG-MEN

- 1 起動と接続
- 2 複数のG-MEN との接続

第2章 G-MEN GRで振動を計測してみよう

- 1 G-MEN GRに計測条件を設定する。
- 2 G-MEN GRの計測を開始する。
- 3 G-MEN GRに振動を加える
- 4 G-MEN GRの記録データを取得する。
- 5 G-MEN GRの取得データを保存する。
- 6 G-MENのレンジ変更と重力加速度変更
- 7 マグネットスタートは

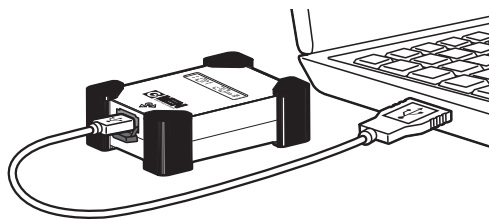
G-Trace.net2 のユーザーズマニュアルは、ソフト上のヘルプをご利用いただくようお願いいたします。

ここでは簡単にG-MENの計測をG-Trace.net2よりどのように設定するか記載しております。

第1章 G-Trace.net2とG-MEN

1 起動と接続

G-Trace.net2の起動とG-MEN との接続



G-MENとの接続は、G-Trace.net2の起動後でも起動前でもどちらでも構いません。

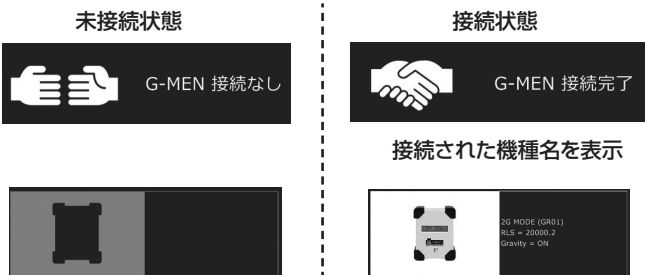
スタートメニューからG-Trace.net2を選択、またはデスクトップ上のショートカットアイコンのクリックにより、G-Trace.net2を起動します。



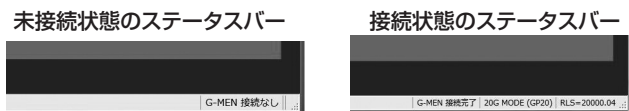
(スタートメニュー画面)

G-MEN を接続するとG-Trace.net2は現在のG-MEN 接続状態を、スタートメニュー/データ表示画面のどちらにおいても、接続の有無を表示しています。

スタートメニュー画面



データ表示画面



スタートメニューの画面のステータスバーにも同様に表示され機種と接続状態本体RLS番号が表示されます。
G-MEN本体の液晶には【CoMPLETE】と表示されます。
G-MENとパソコンの接続の確認が出来ない場合
G-MEN本体とUSBケーブルを再度抜き差しする。それでも確認が出来ない時は、USBドライバのインストールが失敗している可能性があります。

2 複数のG-MENとの接続

G-Trace.net2は複数のG-MENと同時に接続はできません。複数のUSBポートを持つパソコンにG-MENを複数接続しても1台のコンピュータに対し1台のG-MENの認識になります。

3 G-MEN GRに振動を加える

G-MEN GRを左右に振ったり軽く机にコンコンとたたいたりしてください。静止状態でも構いません。

4 G-MEN GRの記録データを取得する

G-MEN GRとPCを再度USBケーブルで接続してください。
G-Trace.net2ソフト画面上でG-MENの接続されていることを確認してください
本体液晶には【CoMPLETE】と表示されます。
G-MEN GR本体にレコードされたデータを取得するためにはG-Trace.net2のスタートメニュー画面の【測定記録データを取得】のボタンをクリックします。
取得中は以下のように画面中央にインジケータが出ています。



データの読み取りが終了するとデータ表示画面にデータリストとグラフが表示されます。

ステータスバーには今読み取りをしたG-MENGRの情報が表示されています。データ数・サンプリング周期・応答周波数・記録間隔・しきい値・本体番号
データリストの日付はスタートした日・記録間隔に準じて表示されているのを確認してください。データ内容はXYZの3軸・温度・湿度となります。加速度の初期単位はG値ですが加速度単位は【G・m/sec2・GAL】任意に選択できます。データ項目の合力は√(X×X)+(Y×Y)+(Z×Z)です。

*日付は設定したPCの時計を認識しますので、パソコンの時計(日時)が間違っていればG-MEN GRの取得された日付データも間違ったものになります。

第2章 G-MEN で振動を計測してみよう

簡単な計測をしてみましょう。
第一章でG-MENはG-Trace.net2 で接続の確認がとれましたか。

計測のながれ

- 1 G-MEN GRに計測条件を設定する。
- 2 G-MEN GRの計測を開始する。
- 3 G-MEN GRに振動を加える
- 4 G-MEN GRの記録データを取得する。
- 5 G-MEN GRの取得データを保存する。



1 G-MEN GRに計測条件を設定

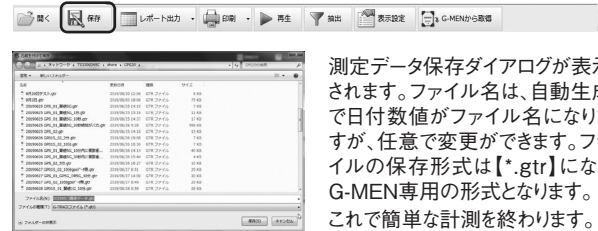
ここでは出荷時の設定を利用します。
G-MEN GRを付属USBケーブルでPCと接続します。
G-MEN GRがPCで認識されるとG-MEN接続完了と表示されます。

画面左下の【G-MENの設定を変更】をクリックする

G-MENの設定を変更

5 G-MEN GRの取得データを保存する

メニューより保存を選択。



測定データ保存ダイアログが表示されます。ファイル名は、自動生成で日付数値がファイル名になりますが、任意で変更ができます。ファイルの保存形式は【*.gtr】になりG-MEN専用の形式となります。これで簡単な計測を終わります。

6 G-MENのレンジ変更と重力加速度変更

●レンジの変更

GR01は最大測定値1G・2G
GR20は最大測定値10G・20G
選択可能
下図最大測定値変更ボタンをクリックして変更する



●重力加速度検出

GR01・GR20の重力加速度検出ON・OFF選択可
下図重力加速度検出をクリックしてON・OFFを選択



7 マグネットスタートは

開始オプション1〜4を選択した時・付属のマグネットにて開始操作をする
左図G-MEN側面に付属マグネットを当てます。G-MEN内部に磁気センサがあり、磁気センサが反応するまで数秒かかることがあります。
反応するとG-MENの液晶表示がWAITMAGから記録間隔サンプリング周期等の表示に変わります。



2 G-MEN GRの計測を開始

スタートメニューの画面より即時測定と予約測定開始が選択できます。

即時測定の場合スタートメニューの右図ボタンをクリックします (計測条件は入力済ですか)



即時測定開始確認ダイアログが表示されますので【OK】をクリックします。



左のダイアログではUSBを抜いた後は電池を抜かないよう警告しています【OK】をクリックしてG-MEN GR側のUSBケーブルを抜きます。

ケーブルを外すとG-MEN GRは開始オプションで指定した5秒後から測定を始めます。

G-MEN GR本体の液晶ではケーブルを抜くと【WAIT 05】からカウントダウンして【1s 1m】と【26.3c 45rh】【記録間隔・サンプリング周期】【温度・湿度】の表示が交互に点滅します。

予約測定の場合スタートメニューの下図ボタンをクリック



計測したい日時を入力します。



入力後OKボタンをクリック

